

御料私領
人數百六拾五万四千三百六拾八人

高百拾六万七千六百六拾貳石餘
武藏國

内 八拾九万八千八百六拾四人

男
女〇申略

弘化三丙午年
諸國人數調略 中

御料私領
二 人數百七拾七万七千三百七拾壹人

高百貳拾八万四千四百三拾壹石餘
武藏國

内 九拾貳万七千四百四拾四人

女男

六人國記武藏國

風俗

武藏國ノ風俗、クワツダツニ而氣廣シ、譬バ秘藏之道具ヲ過チニ因テ損ル時ハ、其者之恐レ哀ム
ハ最成ニ、其主且而後悔ノ氣色サクテ、結局美ニ愿フ與テ情ヲ深クスル類之心也、子細ハ秘藏之
器ヲタクミテ可割様ナシ、吾モ人モアヤマチスルハ無念也トイヘドモ、トガムルハ亦此方之過
リ也ト思案而名人之風俗也、因茲軍ニ合ラテ敗軍スルトイヘドモ、敢テ其氣ヲ不屈而能ク氣ヲ
改メテ、敗軍之主ヲ集メテ出陣スルノ類也、凡シ氣ニ乗ト氣ニ後ル、トハ、雲泥萬里也トイヘド
モ、乘モ後ル、モ亦ジイテ可也トシガダシ、只道理ニ因ル時ハ氣ニ乗シ、不可成時ハ己ガ非ヲ知
テ、承而制スルラ上トス、然レドモ是國風荒イザギヨキ風俗也、美ニ氣廣キヲ以テ驕ル氣強シ
口傳

〔武藏演路〕接ルニ西は山深くして、東に江海を受て、廣大繁茂の地、古昔武藏野とて曠原續き、故
ニ自然と人の氣活にほして、今猶江都の大城ありて、諸國に勝れ夫都會の地となり、國民奢美の風
甚し、され共秩父山中などは、米質の古俗と云べし、熊谷邊は上州の風俗にうつり、寒暑も中正の
内、餘寒烈風常に多しと、

名所

〔和漢三才圖會 六十七〕當國 神社佛閣名所

霞關 今在櫻田之内、此邊有白絲瀧

カスノセキ